まちづくりの主役は市民一人ひとりです。

きさらづ市民ネットワーク通信

2018年初夏号　NO. 79

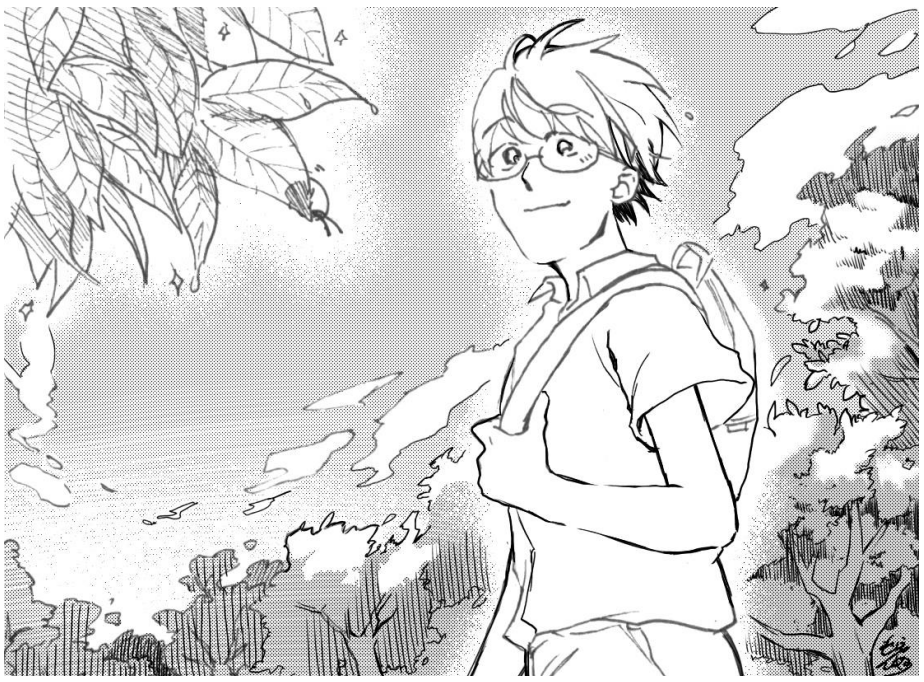
市議会議員　田中のりこ
ブログやFacebookを日々更新中
田中のりこと市民ネット　検索

発行／きさらづ市民ネットワーク　発行責任者／廣澤恵子　事務所／木更津市八幡台3-4-8　TEL：0438-36-0677

一人あたりのごみ処理費 19,580円（H28年度）

知ってた？ ごみ袋の価格

赤と青は、統一
黄色と緑は、まちまち



絵／木更津市在住大学生　もりえんぬ

木更津市の指定ごみ袋は4種類あります。
- 赤いごみ袋…燃やせるゴミ専用
- 青いごみ袋…燃やせないゴミ専用
- 黄色のごみ袋…容器包装プラスチック専用
- 緑のごみ袋…びん・かん・ペットボトル専用

ごみ袋の価格の決め方…赤と青

市民が、燃やせるごみ袋（赤）、燃やせないごみ袋（青）を購入した総額はいくらか。2億1816万7500円（H28年度のごみ処理手数料として市の収入）でした。

ごみ処理手数料として1ℓあたり1円換算なので、45ℓ用10枚入りでは450円です。市内どこでも定額です。ガス代や水道代のように、ごみを出す人が出す量によって負担してもらうしくみです。

市民が購入するごみ袋代は、木更津市のごみ処理費用の約1割に相当します。

ごみ袋の価格の決め方…黄色と緑

容器包装プラスチックのごみ袋（黄）と、びん・かん・ペットボトルのごみ袋（緑）は店舗により価格が違います。【右上表参照】

この分別は、リサイクルを推進し、燃やせるごみ、燃やせないごみを減らすことにもなるので、市としてはゴミ処理手数料を取りません。市が認定した規格の指定ごみ袋を仕入れた店舗は販売価格を各店舗で決めます。だから、店舗によって、販売価格が違うのです。

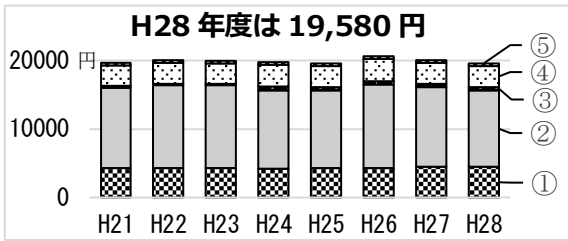
ごみ袋ウォッチング　価格しらべ

市民ネットの会員が、調べました。市内の店舗での45ℓのごみ袋の税込価格。（4月調査）

店	黄色のごみ袋	緑のごみ袋
A	133円	133円
B	204円	204円
C	153円	172円
D	172円	172円
E	247円	247円
F	158円	158円
G	160円	160円
H	141円	141円
I	183円	183円
J	131円	131円

一人あたりの年間ごみ処理費

① 収集運搬関係費　②中間処理委託費　③最終処分委託費　④分別民間委託費など　⑤総務関係費



市内の人口がふえているのでごみ処理費総額ではなく、一人あたりで調べました。

最も多い②の中間処理費を減らすには、

▶生ごみは水分をとってごみに出すか、たい肥に！（燃やせるごみは重量で処理費算出のため）

▶分別できるものは燃やせるごみにしない！

▶トイレットペーパーの芯は資源ごみ「雑紙」

生ごみ処理機を使って一年　ごみの減量化、資源化を！

家庭で出る生ごみ、これは大切な資源となります。我が家は生ごみ処理として畑に、コンポスト容器が２つあって、大きな野菜くずは、これに入れ、堆肥にします。細かいのは機械式処理器に入れて、スイッチオン。２～３時間で堆肥のでき上り。処理器を置いて一年、堆肥は畑、鉢植えに大活躍です。そして気が付いたら、ゴキブリがいなくなりました。

（空より高くのＹ）

▶「コンポスト容器、機械式処理器を市指定販売店で購入」の場合、市から助成がある。木更津市民で市税の滞納がない方のみ、税抜き価格の1/2を助成（上限　コンポスト容器6,000円　機械式処理機25,000円）

機械式処理機 2～6人用

暮らしと政治をつなぐ　市民ネットワーク

【2/6 活動報告】きさらづ市民ネット総会後「教えて!再生土」の学習会

学習会の講師は、市原市選出の市民ネットワークの県議山本友子さん。イラストが得意(左絵)。総会後、地域在住の石田さんの三味線演奏で癒しタイム。その後、再生土とはどんなものか。県内の山積みされた再生土の被害写真をみながらの学習会。木更津市の条例が県条例より優れていることを再確認できた。　（田中）

【4/13 活動報告】「知っておきたい!介護サービスの自己負担」の学習会

前回の認知症サポーター養成講座に参加した方からの要望があり、開きました。学習会「介護サービスの自己負担」、講師は南部地域包括センターの辻本さん。参加者 18 人。介護サービスを利用できるのは介護認定を受けた方です。具体的な事例紹介をしながら暮らしに必要な介護サービスの自己負担を説明されました。介護申請をして２ケ月ぐらいで認定、その後ケアマネージャーにプランを作ってもらいサービスが受けられるようになります。ケアマネージャーへの費用は無料。かかったサービスの費用の１割か２割（所得によって違います）が自己負担。介護についてなんでも相談にのってくれるのが地域包括センターです。会終了には、参加者のみなさんは、少し将来への不安もとれた様子でした。（廣澤）

市民目線の「木更津市財政白書」

政務活動費を使い、研修を重ねて知り得たことを市民に還元します。木更津市の財政から現在、過去を検証し、未来への礎にと市民目線でわかりやすくしました。フルカラー計 30 ページ　印刷代実費(200 円)

きさらづ市民ネットワーク発行　先行予約受付中℡070-2172-8480

こんなふうに使ってます　議員報酬と政務活動費

▶田中のりこの議員報酬

H29 年 1～12 月

	収入			支出
議員報酬	5,400,000		議員活動費	2,658,830
期末手当	2,031,749		きさらづネット	
所得税	-508,700		への寄付	2,450,757
市県民税	-444,600		県ネットへの寄付	272,564
国民健康保険税	-475,263		選挙積立など	285,035
委員会視察積立など	-336,000			5,667,186
計	5,667,186			

▶政務活動費(H29 年度)は、議員ひとりあたり月額２万円が限度

研修費	187,120
資料作成費	13,410
資料購入費	15,548
計	216,078
残額(返金)	23,922

研修費の内訳　4 月(被災地スタディツアー)・5 月(市川房枝政治参画フォーラム)・7 月(サマーセミナーin ぎふ・市町村議会議員特別講座)・8 月(全国政策研究集会 in 新潟)・12 月(日本子ども虐待防止学会)・1 月(女性議員パワーアップ集中講座・子どもの貧困対策情報交換会)・2 月(地方×国　政策研究会)

「陸上自衛隊オスプレイ暫定配備　木更津へ検討」報道から浮上する疑問

米海兵隊のオスプレイの定期整備は、まだ 1 機目も終わらない。きちんとルールを守って行うのか注視中なのに突然、暫定配備の報道。そこで、報道から浮上する疑問は、

✓暫定配備の「暫定」とは、長期にわたるのではないか。

▶理由　「佐賀空港への配備計画が整うまで」というが、佐賀県と漁協が「自衛隊と共用しないこと」を協定で結んでできた空港に、さらに自衛隊のオスプレイの配備は住民無視。

✓暫定配備といっても、駐機だけではなく、訓練を行うのではないか。どんな訓練？どこで？夜間もか？

✓陸上自衛隊オスプレイは計 17 機。今回の 5 機だけか。

✓アメリカでは今年 9 月で製造完了予定だが、何を意味するのか？事故多発のオスプレイであり、危惧する。

▶日本の空にオスプレイはいらないと考える。（田中）

定期整備	暫定配備
現在1機目	5機（報道）
試験飛行	常時訓練？
相模湾	どこで？
昼間のみ	夜間は？

●▲■ お知らせ伝言板●▲■

問合せ専用℡070-2172-8480

講座　近代史を学ぶ　大人の学校

5 月 10 日**「本土決戦体制と敗戦」**

6 月 14 日**「戦後改革と日本国憲法の制定」**

毎月第 2 木曜日 14:00～　資料代 100 円

講師　元高校教師の栗原克榮先生

木更津市民総合福祉会館 3F 講習室

★人気の講座、八幡台公民館が耐震工事のため、場所を変更しての開催。初参加大歓迎。

ＤＶＤ映写で簡単レクチャ＆ミニ講座

憲法改正されたら何が変わる

講師　元高校教師の栗原克榮先生

日時　5 月 15 日（火）14:00～

会場　木更津市民総合福祉会館 3F 講習室

他団体の紹介　記念講演

「今、報道の現場から−政権とメディア−」

東京新聞社会部記者　望月衣塑子さん

日時　6 月 16 日（土）14:10～16:10

会場　木更津中央公民館　大ホール　無料

主催　平和・人権・教育と文化を考える会

暮らしに薫る本　シリーズ⑤

「国家の品格」　藤原正彦著

この頃、ＴＶを観るのがますます嫌いになった。夕食の時しか観ないのだがニュースは困る。胃が壊れそうになる。殺人のない日はないのでしょうか。お笑い番組だとお笑い芸人は、自分らがバカ笑いしているだけで私を笑わせてはくれない。きれいな女優さんが試食しているフード番組も多いが、口いっぱいに頬ばって「おいひーでふ」なんてやっている。私たちの子供の頃は食べながらしゃべってはいけないと教わりましたよね。だんだん世の中の嫌いな部分が突出してきて、トシのせい？と思うのですが、違います。まだまだスネている暇はありません。やはり本ですね。この「品格」という文字にとびつきました。報道されている醜い日本人なんて、私の周りにはいないのだからお茶仲間と良いトシをとっていきましょう。日本人であることがうれしくなるこの著者は藤原ていと新田次郎の次男です。　（宮下）

【つぶやき】昨今、自治会、ＰＴＡ等がわずらわしいと感じる人も多いようですが、人との絆を持ち、助けられたり、助けたり、人間は人と話したり、笑い合ったり、笑いから幸せになったり、一人が経験するのは少ないが 10 人の友がいれば、何倍もの経験したことと同じ。人と集うことは無駄ではないと感じるのは私だけでしょうか？　（竹内）